

組合に相談しよう
 不払い相談、融資・税金相
 談、教育資金、サラ金、生
 活保護、社保未加入問題…
練馬支部 03-3825-5522

けんせつ北部

定価三十円

購読料は組合費に
含まれています。

発行所
 東京土建一般労働組合
 城北ブロック会議
 東京都豊島区西池袋 5-22-15
 板橋 (3963) 5325
 練馬 (3825) 5522
 豊島 (3986) 2471
 北 (3902) 7121
 発行人 代表者 川合 正人
 発行日 1日、9日、17日、25日

2021年 秋の拡大月間

5年ぶりの拡大率4.5%を超える成果

310人の新たな仲間を迎える

8月25日から10月31日にかけて秋の拡大月間は、コロナ禍で行動への制限があるなか、「全対話アンケート運動」を柱として、年間累計12%の到達をめざし、期間中3.5%の組織拡大を月間目標(本部・支部共通)に取り組みました。



年間・月間目標を達成 (石神井台分会)

対話・要求聞き 取りの運動

練馬支部では、政府や東京都の失策もからみ終息しないコロナ禍で、くらしと仕事に不安を感じ、苦しい状況に置かれている仲間も少なくないことから、昨秋の選、来春の「練馬区長

「総対話運動」での取り組み経験をいかした「全対話アンケート運動」に取り組みました。

運動では、①対話による困っている仲間への最新の情報を知ってもらい、組合への相談をすすめる、②今秋の「衆院選」、来春の「練馬区長

選」と、私たちのくらしや仕事を守り、大きく改善させるための最大のチャンスへの投票を呼びかけ、国や練馬区に対する要求を「要求アンケート」で聞き取るという2つの大きな柱を進めました。

仲間の紹介が すむ

加入の特徴としては、分会内事業所の新入職による加入が約6割となるなか、土建国保を中心とした組合諸制度の利用目

への相談につながり、特に10月下旬には支部事務所へのコロナ関連の相談が増えるなど、多くの仲間の相談につながりました。また、未加入者情報の発掘にも活かされ、分会でのアンケートのチェックから情報を得て、加入につながったケースが見受けられました。



組合員の仲間を訪問 (上石神井分会)



月間中は様々な対話がすすむ (桜台分会)

第38回 仲間の作品コンクール

組合員の交流や出番づくりの場として文芸・写真の作品コンクールをおこないます。入選作品は機関紙やホームページに掲載されます。組合員およびご家族の皆さんの参加をお待ちしています。応募は練馬支部厚生文化部まで。

《応募要項》

【文芸の部】①短歌、②俳句、③川柳 ※一人につき1部門5作品まで応募可

【写真の部】①組合活動、②スナップ、③風景、④課題部門「至福の時」 ※一人につき1部門3作品まで応募可

※A4サイズまたは六つ切りサイズ

【応募資格】組合員および家族

【応募締切】12月末日

相談等)等による個人事業者の加入がみられました。また「仲間が仲間を」で紹介する」といった拡大の月次支援金申請の相談から加入につながったケースもみられました。

【年間12%拡大目標】824人に対し827人(拡大率12.05%)

・2019年秋以来2年ぶりの達成

・達成分会も21分会と過半数を大きく上回る

【月間3.5%拡大目標】241人に対し310人(拡大率4.51%)

・2016年秋以来5年ぶりの月間拡大率4.5%超えで達成

・この秋の拡大月間の結果11月1日現勢は6941人に

▽10月31日に行われた衆議院解散総選挙では、289ある小選挙区のうち214区で4野党が候補を1人に絞って共闘しました。結果的に自民党が単独過半数を確保する261議席を得たものの、練馬区の東京9区を含む62の選挙区で野党統一候補が当選を果たし、32の選挙区で与党候補を1万票未満の票差に追い込む接戦を繰り広げました。野党第一党も含めた共通政策・政権協力・選挙協力の三つの合意による市民と野党の共闘でたたかった初めての選挙としては、大きく展望を切り開くものとなりました。

▽来年は春に練馬区の区長選、夏に参議院選挙があります。様々な課題に立ち向かうには、より一層、組合と地域団体、区民が一体となった運動を展開することが求められます。

▽泉分会の分会紙「いずみ」10月号のコラムの文中より「(選挙権を持たない)孫子のためにも私の一票を」という一文が印象に残りました。政治に向き合う仲間の意識、家族への想いが垣間見れた瞬間でした。(渡)



▽10月31日に行われた衆議院解散総選挙では、289ある小選挙区のうち214区で4野党が候補を1人に絞って共闘しました。結果的に自民党が単独過半数を確保する261議席を得たものの、練馬区の東京9区を含む62の選挙区で野党統一候補が当選を果たし、32の選挙区で与党候補を1万票未満の票差に追い込む接戦を繰り広げました。野党第一党も含めた共通政策・政権協力・選挙協力の三つの合意による市民と野党の共闘でたたかった初めての選挙としては、大きく展望を切り開くものとなりました。

減税望む声の割国は国民のいのちを守れ

大規模駅頭宣伝



沿道にむけ訴えを行う藤井税対部長

社会保障対策部・税対 経営対策部の共同の取組みとして9月24日・10月25日の2日間、のべ63人の参加による大規模駅頭宣伝を実施しました。「国民のいのちを守れ」は国民のいのちを守れ！をスローガンに藤井清一税金経営対策部長をはじめ、練馬民主商工会、練馬社会保障推進協議会、練馬区労働組合総連合のほか、政党、市民団体から訴えを行い沿道からの大きな注目を集めました。藤井税対部長からは長年区内で塗装業を営んでい実態としてらし合



シール投票では多くの対話に発展

わが消費税制度やインボイス制度の問題点に加え、今の政治のあり方に対する怒りの訴えがありました。通行人からは「これ以上の増税は耐えられない」「がんばってない」「がんばってない」を多くの賛同の声をもらい、チラシ・ティッシュを1500枚配布して23筆の署名協力を得ることができました。9月の宣伝時におこなった3種類の「街角シール投票」は【消費税の税率】で消費税廃止39%、5%へ減税35%、8%へ減税19%、10%据え置き6%で、消費税の減税を望む声は9割超。【社会保障が悪い原因】では財源不足17%、少子高齢化19%、政治が悪い61%で、圧倒的に政治の責任が問われる結果となり、なかには仕方ない・諦めているとの回答も3%ありました。【総選挙で期待する政党】では与党23%、野党23%、その他8%に対し、期待する政党なしが半数に迫る43%で、政治に対する市民の絶望感とも取れる結果となり、あらためて政党選択となる秋の衆院選にむけて「社会保障の拡充」「消費税の減税」をはじめ争点を明確に、無党派層へ対する世論形成の重要性が鮮明となる取りくみとなりました。

区民要求実現 練馬集会

今こそ住民が望む練馬区の姿を一緒に考えませんか

毎年、練馬区に対する要求や要望を労働組合や民主団体、個人から集約し、要望書を提出のうえ懇談をおこなっています。今年も99項目の要望を提出し、11月10日に懇談を実施します。集会では、その報告と安達智則氏(都立文科大学講師、東京自治問題研究所主任研究員)による「どう変わるか日本の政治、どう変えるか練馬区政」講演会を開催します。講演会の様子はYouTubeでライブ配信もおこないます。

【無限に続く民間委託】
「コロナを理由に区民負担の増加」
「ハリーポッター施設建設だけが進むとしま園跡地」
「外環道路建設問題」

区民要求実現練馬集会

11月30日午後6時45分
練馬文化センター小ホール

YouTubeライブ配信
レイバーネットのYouTubeページからご覧ください。



緊急事態宣言解除後も10月分まで給付

月次支援制度

秋の拡大月間の対話運動を通じて、多くの仲間にも周知され、利用がすすんだ月次支援制度ですが、緊急事態宣言解除後の10月分まで給付対象となりました。

■月次支援金(国)・月次支援給付金(都)

緊急事態宣言・まん延防止等重点措置の影響緩和を目的に、2021年の対象月の売り上げが、2019年または2020年の対象月と比べ50%以上減少している事業者は「月次支援金(国)」と「月次支援給付金(都)」が受給できます。また半減をしていなくても30%以上減少をしている場合は「月次支援給付金(都)」が受給できます。

相談者Aさん
(解体工・法人事業主)

商業店舗の開発が減るとともに解体工事が激減。日常的な組合業務の利用のなかで月次支援制度を知り、申請へ。国と都の補償を合わせて月25万円を受給。現在は新たな営業先を開拓し少しずつ仕事量を増やしている。

相談者Bさん
(電気工・個人事業主)

コロナ禍の影響で主な取引先である上位会社が経営破綻。拡大月間のアンケート活動による分会役員との対話から組合窓口での相談につながる。就業実態を明らかにするために過去の取引先からの協力も得て、なんとか月15万円の受給と国保料減免を受ける。生活再建をしながら営業活動を再開中。

土建国保加入者対象

新型コロナ感染症手当金

東京土建国保に加入中の仲間が、新型コロナウイルス感染症の療養のために仕事ができない場合、「新型コロナウイルス感染症手当金」の支給対象となります。対象期間は2020年1月1日から2021年12月31日までです。申請・お問い合わせは練馬支部国保担当まで。
TEL: 03-3825-5522

土建国保加入者は確認を

土建国保料減免措置 申請締切迫る

最終11月17日まで

東京土建国保組合では、新型コロナウイルス感染症の影響で2021年の収入見込みが2020年もしくは2019年と比較し30%以上減少している組合員、もしくはコロナで世帯主の死亡及び重篤な傷病を負った組合員を対象に、収入の減少率に応じて以下の期間、土建国保料と国保入院共済掛金が免除させていただきます。最終申請締め切り日は11月17日です。

CCUS運用開始から2年 フォローアップ体制の課題浮き彫りに

現場交流会の開催



10月11日、練馬支部会館において「建設キャリアアップシステム現場運用・大手現場従事者交流会」を技術対策部・賃金対策部の共催で開催、建設キャリアアップシステム登録事業者9社が参加しました。

はじめに、技術研修センターの佐藤事務局長から、①登録状況の説明や都道府県発注の公共工事での利用促進、②2024年4月から建設業でも適用される働き方改革での活用、③レベルアップ申請について、35職種中、建築大工をはじめ13職種が全建総連を通じて能力評価申請ができること、④レベルアップに必要な過去の就業履歴が使えるのが2024年3月末までになるため早めに建設キャリアアップシステムに登録、レベルアップ申請を録、レベルアップ申請をして処遇改善をすすめようという訴えがありました。このあと、運用開始から2年が経過したシステムが、現場でどのように運用されているか、課題点や改善点について意見交換をおこないました。

複数の課題指摘

参加者からは「グリーンサイトやビルディなどゼネコンで使用されている他システムとのデータ連携の課題」、「元請企業は、システムの導入で業務の効率化が図れるが、1次請以降は2次以下の企業の情報登録・管理に膨大な作業が発生している」、「建設業振興基金への問い合わせについて、コールセンターが廃止された。メールフォームでのやり取りのみになり、回答が遅い」などフォローアップ体制の課題が指摘されました。

今後の課題として、「建設キャリアアップシステムと建退共が連携され、将来の確実な退職金確保につなげてほしい」、「建設キャリアアップシステム導入後の運用方法について説明会を支部で開催してほしい」などの要望も出され説明会開催は前向きに検討していくことになりました。

建設キャリアアップシステムが、現場で適正に運用され、技能者が能力や経験に応じた処遇を受けられる環境を整備し、将来にわたって建設業の担い手を確保していきけるよう、組合では仲間から現場の声を集めて、本部、全建総連を通じて制度の改善を求めていきます。

被爆した日本こそ 地球から核兵器をなくす主役になろう

ヒロシマ・ナガサキ原爆写真展

「焼場に立つ少年」をはじめとするヒロシマ・ナガサキ原爆写真展。被爆の実相を伝える70枚のパネル写真を展示します。

会場：練馬区立美術館 区民ギャラリー
(西武池袋線中村橋駅徒歩3分)

2021年11月10日(水)～14日(日)
午前10時～午後6時(最終日は午後2時まで)
入場無料

主催者：被爆者練馬の会



リフォーム100万以上 解体80㎡以上は必須 建築物石綿含有建材調査者 講習の開催

大気汚染防止法・石綿障害予防規則の改正により、建物の解体・改修工事時の石綿飛散防止対策が強化されました。

- ◇来年2022年4月から
 - ・延べ床面積80㎡以上の建築物の解体工事
 - ・請負金額100万円以上の建築物の改修工事
 において石綿含有物の事前調査・報告が義務化されます。
- ◇2023年10月から
 - ・「石綿含有建材調査者」の資格を取得した者による事前調査が義務付けられます。

そこで調査者資格を取得するための講習を東京土建で開催します。非常に人気が高く、一般の開催では予約が難しい講習です。ぜひこの機会にご活用ください。お申込みは練馬支部まで

一般建築物石綿含有建材調査者 講習

- 「石綿作業主任者講習」修了者限定
2021年12月14・15日/定員50人
会場：全建総連会館(新宿区高田馬場2-7-15)
- 「石綿作業主任者講習」未受講者
第1回2022年1月6・7日/定員100人予定
第2回2022年3月7・8日/定員100人予定
会場：東京土建本部(新宿区北新宿1-8-16けんせつプラザ東京)

CCUS技能者登録無料キャンペーン実施

CCUS(建設キャリアアップシステム)の技能者登録を練馬支部で行った組合員を対象に技能者登録料が無料となるキャンペーンを実施しています。2021年9月から12月の間に支払った技能者登録料(1人あたり4900円)について全建総連から全額支給(実質無料)が行われます。キャンペーンは定員になり次第終了致します。手続き詳細は練馬支部 CCUS 担当まで。

フルハーネス特別教育

講習会練馬開催

建設業の転墜落事故防止にむけた労働安全衛生法の改正により、2022年1月2日からは従来2年1月2日からの従来止、5m以上の高さで作業する場合「フルハーネス型墜落制止用器具」の着用が必須となります。練馬支部では、フルハーネス特別教育・講習会を支部会館にて開催します。

【受講資格】18歳以上の組合員

【受講料】8000円

【申込締切】11月30日(火)

【定員】15名(先着順)

【申込先】練馬支部会館

【申込先】練馬支部会館

青年部レク開催が実現 初心者歓迎バスケ交流

練馬支部青年部による今年初のレク企画「青年部」バスケットボール、スポーツ交流会を開催します。会場は区外の仲間もアクセスしやすい新宿のアルタ屋上HOOP CITYで、屋外コートのため感染症対策も十分です。「コロナ禍の運動不足を解消したい」「ストレス発散したい」「同世代の仲間がほしい」など、バスケ初心者もウエルカムです。現在青年部未加入の仲間も、ぜひこれを機に青年部に加入をして、ともに汗を流しましょう。

《練馬支部青年部》
加入対象：30歳以下の組合員・会費無料

青年部「バスケットボール、スポーツ交流会」

【日程】11月21日午後1時～午後4時
【会場】HOOP CITY (新宿アルタ屋上・新宿区新宿3-24-3)
【参加費】1000円・屋内シューズ持参(無ければ貸出有)

いつもご愛読いただきありがとうございます。読者の皆様はお変わりなくお過ごしでしょうか。じよよに季節の移り変わりを感ずる時期となりました。今月も皆様からのお便りをご紹介します。



◇あの暑さから秋を通り過ぎ冬がやってきたよ。寒さにならな。健康管理には留意して過ごしましょう(中村分会/尾崎正一さん)

◇夫が後期高齢者になり土建国保を卒業しました。折角コロナ

に留意して下さいね(早宮分会/天野邦子さん)

◇拡大行動日に対象者探し、なかなか難しい。三十年前のようにはいかないですね。一人見つけても土建に入るとは限らない。それでも「助」がご利用頂きます。年に1回5千円、夫婦で旅行の場合1万円が給付されます。ぜひご利用ください。(厚生文化部)

公募 練馬支部会館

「中長期修繕計画作成業者」募集のお知らせ

支部会館の竣工(1994年12月3日)から27年が経過しました。前回の修繕計画作成から10年以上が経過し、今後の修繕費用の想定をおこなうため、下記のとおり業者の公募による募集をおこないます。なお、この間の経緯を引き継いでいる新中央設計東京(支部会館設計は中央設計)からの見積書等とあわせて選考をおこなうこととします。

- 【公募内容と業者選考方法】※不明な点は支部担当(友成)まで
- ◆業者の公募について
 - 応募資格：東京土建練馬支部所属組合員である業者
 - 業者の選考基準
 - ①経営が安定し工事の遂行に支障をきたすことがない。
 - ②有資格者(一級建築士、建物診断士)。
 - ③支部会館と同規模の建物の診断業務経験があること。
 - ④金額および修繕計画書の書式等を考慮。
 - ◆業者の応募について
 - 応募予定業者は、要綱等をお渡ししますので支部事務所にお問い合わせください。
 - 見積提出期限：2021年11月30日(火)午後5時締切
 - 見積書等提出先：締切までに支部事務所へ郵送または届け出
 - 提出書類：見積参加申込書、見積書、その他(会社案内等)
 - 修繕計画の完成予定：2022年3月～4月

求人

- 土木作業員(2人) 社員
(有海友(高松分会)
練馬区水川台2-12-10 208
☎080-1035-5103
- 建築塗装工(2人) 社員
(株)光が丘美装(旭町光が丘分会)
練馬区土支田4-13-6
☎03-6915-6333
- 型枠大工(2人) 社員・短期雇用
(有)光田工務店(桜台分会)
練馬区桜台5-34-20
☎090-3206-2565
- 重機オペレーター(2人) 社員
(株)新津重機(貫井分会)
練馬区桜台3-42-27 303
☎03-6794-0126
- お問い合わせ&申し込みは東京土建練馬支部求人・求職係まで
☎03-38825-5522